

紀北町便ノ山において 農山村と企業の協働活動を実施しました

三重県では、農山漁村の有する豊かな地域資源を活かして、社会貢献や新規ビジネスなどに取り組む企業・地域を「三重のふるさと応援カンパニー推進事業※」を通じて応援しています。

特定非営利活動（NPO）法人ふるさと企画舎と海洋ゴム株式会社の2者で締結した「農山村活性化の取組に関する協定」（平成29年12月9日締結）に基づき、平成30年12月1日（土）に、紀北町の伝統食「くき漬け」の材料となる八ツ頭（里芋）の種芋掘りと仕分け作業を行いました。



ふるさと企画舎職員が掘り方を説明



皆で芋掘りと仕分け作業



作業後に孫芋を試食



集合写真

※三重のふるさと応援カンパニー推進事業

地域活性化を進めたい農山漁村地域と、社会貢献活動や新たな商品開発等に取り組みたい企業とを結びつけることで、双方にメリットがありつつ、多様な主体が農山漁村地域を支えるような新しい関係づくりに取り組んでいます。